

令和4年度第5回安城市地域ケア推進会議及び安城市医療・介護・福祉ネットワーク協議会

日時 令和4年10月20日（木）

午後1時30分～午後3時

場所 社会福祉会館 3階 会議室

1 会長あいさつ

急に寒くなり体調管理に気を付けてほしい。新型コロナウイルスの第7波は徐々に収束してきているが、冬にはインフルエンザの同時流行をするのではないかとの話もあり、気を抜けない状況である。以前、安城市にも講演に来られたことのある日野原医師も「目の前にあることを一生懸命やってみましょう」と話されていたことを思い出される。今後も、目の前のことを淡々と行っていく必要がある。

2 議題

(1) 高齢者等実態調査を利用したアンケートについて（資料1）

高齢福祉課介護保険係）

あんジョイプラン10策定に伴い高齢者等実態調査を実施予定。

- ・現計画（あんジョイプラン9）の概要について

（資料1-1に沿って説明）

- ・高齢者等実態調査（アンケート調査）について

（資料1-2に沿って説明）

(2) 各部会紹介

- ・ヘルパーネット部会（資料2）

ヘルパーネット部会）

（資料2に沿って説明）

【質疑応答】

ケアマネット部会）

新型コロナウイルス感染症による自宅療養者に対して、訪問が可能な事業所が極めて少ない状況であるが、実際に対応した事例があれば教えて欲しい。

ヘルパーネット部会）

自宅療養者のサービスを受け入れた事例は、今までに独居で自宅療養しているケースなどがあった。対応方法など難しい難題もあったが、他事業所と連携して実施した。

ケアマネット部会）

実際にサービスに入ってもらえた事例があり心強い。

【質疑応答】

薬剤師会部会）

薬剤師として現在、在宅活動を行う中で、ヘルパーの方と利用者宅で、顔をあわせる機会が

あり、今後も連携を図っていきたいと思っている。在宅では、薬の一包化の準備や飲み残しの有無の確認などの業務が中心になっているが、実際に薬剤師しかできない仕事を見つけ出していきながらやっていかななくてはならないと思っている。今後は、患者のACPについても考えていきたいと思っている。ヘルパーの立場から薬剤師に、行って欲しいことはないか。

ヘルパーネット部会)

薬の飲み残し等の服薬状況についてケアマネジャーを通じ、報告をしている。今後も利用者の服薬について相談をしていきたい。

・訪問看護ネットワーク部会

訪問看護ネットワーク部会)

(愛知県訪問看護ステーションリーフレットに沿って説明)

【質疑応答】

会長)

このリーフレットは訪問看護ステーションに置いてあるのか。

在宅医療サポートセンター)

愛知県訪問看護ステーション協議会が出版している。協議会の会員であれば、無料で取り寄せることができる。訪問看護の周知をしていくことが協議会の方針であり、今回は、安城市の地域ケア推進会議で紹介するために取り寄せた。このリーフレットは、愛知県訪問看護ステーション協議会のホームページでダウンロードも可能。

(3) 情報共有

・認知症の啓発取組について (資料3)

地域支援係)

(資料3に沿って説明)

地域包括支援センターの啓発取組事例

- ・アルツハイマーデーに合わせて、オレンジ色のポロシャツを身に着け啓発を行った。来年度に向けて、オレンジ色を活用した啓発を考えていきたい。
- ・認知症高齢者が主体的に参加できるように、本人の自宅を利用した集まりの場づくりを行った。

【意見】

グループホーム部会)

認知症の方のケア対応は、個別性があり介護者も悩みが違うので、地域における相談窓口や地域のサロンなど、その人の状態に対応できる体制があるのは心強い。

【意見】

地域支援部会)

町内会は、認知症に一番早く気付くことができるので、相談窓口につなげている。家族から見て、まだ本人が認知症になっていないと思っていることも多いため、他者の介入を避けるケースがある。行方不明などのケースでは事前に対応ができないこともあった。

会長)

大変ではあるが、皆さんに認知症を少しずつ理解してもらうような形で啓発していき、手を差し伸べていく必要がある。

- (4) サルビー見守りネット施設登録について (安城市医療・介護・福祉ネットワーク協議会)
サルビー見守りネットの利用施設登録の承認について協議 (1件)
→意見なし (承認)

連絡事項

- ・ケンサチ e フェスについて (チラシにて案内) 11月3日 (木) 場所: アンフォーレ
- ・地域包括ケアフォーラム
 - 日時 令和4年11月12日 (土) 午後1時30分~午後3時30分
 - 場所 へきしんギャラクシープラザ マツバホール
 - 内容 (1) 講演会「意思決定支援と人生会議・わたしノートの活用方法」
講師 杉浦 真氏 (安城更生病院 脳神経内科・介護老人保健施設長)
 - (2) シンポジウム「意思決定支援に関する現状と課題、各職種の立場から」
 - 対象 医療・介護・福祉に関わる専門職及び民生委員・児童委員、主任児童委員
- ・在宅医療・介護連携推進のための研修会 (保健福祉部会)
 - 日時 令和4年10月20日 (木) 午後6時30分~午後8時30分
 - 場所 市民会館 大会議室
 - テーマ ACPを専門職と理解する
 - 講師 杉浦 真氏 (安城更生病院 脳神経内科・介護老人保健施設長)
中村 鈴子氏 (地域包括支援センターひがしばた)
- ・在宅医療・介護連携推進のための研修会 (小規模多機能部会)
 - 日時 令和4年10月26日 (水) 午後6時30分~午後7時30分
 - 方法 オンライン (ZOOM)
 - テーマ 小規模多機能型居宅介護における家族支援について
- ・在宅医療・介護連携推進のための研修会 (施設部会)
 - 日時 令和4年11月28日 (月) 午後1時30分~午後2時30分
 - 方法 オンライン (ZOOM)
 - テーマ 科学的介護情報システム「L I F E」を活用したケアの質の向上
- ・自立支援サポート会議
 - 日時: 令和4年11月24日 (木) 午後2時~ オンライン開催

次回 令和4年11月17日 (木) 午後1時30分~3時 社会福祉会館 会議室